

病棟薬剤師が介入を検討すべき 肝機能の基準をシステムで管理する

Filtering

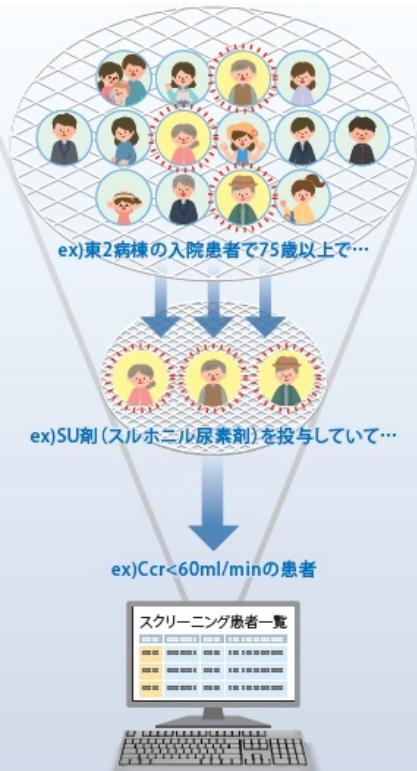
Monitoring

Screening



FiSMoはモニタリングしたい患者の条件を設定することで、対象患者を自動的に抽出し、処方提案検討を支援します。

*イラストの抽出条件は本WSとは関係ありません。



2019.11/2(土)13:30~15:30

マ

リンメッセ福岡 1階展示会場内 入って左側

肝機能を切り口に、薬剤師がチーム医療により深くコミットするためのワークショップを開催します。どうぞ、ご参加ください。
*ランチョンセミナー後は是非こちらに！

●講義・ファシリテーター

東北大学病院・消化器内科 助教 井上 淳先生

●事例紹介 東北大学病院・薬剤部 薬剤師

大柳元先生

●総合進行 東北大学病院・薬剤部 副薬剤部長

松浦正樹先生

= 参加いただくと期待できるメリット =

最新の肝疾患と機能におけるトピックが聞ける

肝臓専門医の日常診療感覚や本音が聞ける

肝機能要観察患者の抽出条件が検討できる

最新のツールで迅速な患者抽出を体感できる

病棟での臨床業務の問題点を相談しあえる

超高齢社会の進展で増えるポリファーマシー。多剤投与で肝代謝を通じて複雑に干渉しあう相互作用パターンの増加や、肝予備能の自体のモニターなど、肝機能には多角的な観察眼が求められます。そこで肝機能をキーにした要観察患者のスムーズな抽出を検討するワークショップを目指します。本WSは動画撮影を行いますのでご了承下さい。

◆Place
心地よく
飛び交うカモメを
イメージしたフォルム

マリンメッセ福岡

1階展示会場入って左側

← ポスター会場 →

▼ワークショップ会場 1

会場 2 と間違えないようご注意ください。

ユヤマ展示ブース



YUYAMAワークショップ 参加お申込みフォーム

(1施設 2 名様まででお願いします)

●11月2日(土) 13:30 - 15:30 のワークショップ【病棟薬剤師が介入を検討すべき肝機能の基準をシステムで管理する】に参加します。

ご氏名	ご所属施設名	ご役職

★ご記入のうえ当社営業担当にお渡しいただくか、ユヤマ学術部宛まで FAX 06-6333-2135 で送信ください。